

社会文教委員会協議会

期日：令和2年6月12日(金)

分科会終了後

場所：第1委員会室

1 開 会

2 委員長挨拶

3 執行機関挨拶

4 協議事項

(1) 中学校プール授業における民間施設の利用について（学校教育課）

資料 No. 1

(2) 委員会管内視察及び管外視察について

資料 No. 2

ア 管内視察：

・ 7月3日（金）で再設定

イ 管外視察：

・ 年間計画で予定していた管外視察を取り止め、議会報告会に向けた「えんたく会議のスキルアップ研修会」を計画。

7月29日（水） 講師 龍谷大学 土山希美枝 教授

(3) 議会報告会における意見交換会のテーマについて

テーマ：「子どもを 見守り 育む 地域社会について」 （R1年度から継続）

取り組みのキーワード … 「社会的処方」

5 その他

6 閉 会

中学校プール授業における民間施設の利用について

学校教育課

1 方針案

中学校のプール授業について、令和2年度において、民間プール施設（屋内スイミングスクール）の利用を竜東中学校でモデル的に実施し、メリット・デメリット、費用効果等を検証し、令和3年度以降、他の中学校での実施を検討していく。

2 検討経過等

(1) 検討を始めた経過

学校プールの老朽化が進み維持管理費用が増えているとともに、今後多額の費用がかかることが予想される。また、学校においても、利用人数や利用日数が減ってきている状況や、プールの管理がかなり大変という声も聞いている。

長野市では、一部の学校で民間施設（屋内スイミングスクール）の利用へ移行している状況もあることから、民間施設の利用について、メリット、デメリットの整理を含め実施可能かどうか、まずは中学校へヒアリング調査を実施することから始めた。

(2) 想定されるメリット・デメリット

<p><メリット></p> <ul style="list-style-type: none"> ・充実した施設、設備 ・水泳専門インストラクターの指導補助 ・学校プール維持管理費が不要(25m プール 63万円程度) ・学校プールの塗装・修繕工事等 (25m プール年平均試算額 100万円程度)、将来的な大規模改修等費用が不要 ・プール維持管理に係る教員負担軽減 	<p><デメリット></p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料の発生 (一人1回送迎込み 1,700円、5回で一人8,500円程度の見込み) ・授業スケジュールの調整 (連続2コマ) ・移動時間、移動リスク ・水泳部活動への影響 ・民間施設が利用できなくなった場合の対応
--	---

(3) 中学校とのヒアリング結果（令和2年1～2月）

中学校とのヒアリングの結果、授業の組立等が大変であることや民間施設の受け入れ体制等にも不安があるが、想定されるメリット・デメリットを総合的に判断すると方向性は良い。学校によって利用日数、生徒数、プールの老朽化程度、移動時間等の差があることを考慮しながら検討を進める。

(4) 民間施設との協議の経過と今後の進め方

検討開始当初は、令和2年度において、民間施設との協議、調整、授業の組み立て等の検討を行い、令和3年度から一部学校での実施を想定していた。

竜東中から、令和2年度から民間施設を利用した授業をしたいと強く要望をうけたため、2年度モデル実施に向けて、民間施設との事前協議を始めたが、新型コロナウイルス感染症の影響により協議を休止している。

<令和元年度中>

①竜東中のモデル実施について民間施設との事前協議

(飯田南スイミング：2コマ×5回(実質5h)、63人、距離11km、20～25分程度)

②民間施設との事前協議で竜東中の来年度実施が可能ということで、学校においてカリキュラムを作成し具体的な協議を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により休止

<令和2年度>

- ①民間施設と竜東中との調整。カリキュラム作成。
- ②竜東中においてモデル実施(7月頃に5回(2コマで1回)程度を想定)。公開授業も検討。
- ③実施してみたのメリット、デメリットの整理等
- ④令和3年度実施希望校募集等 → 予算要求 → 実施希望校カリキュラム作成

3 民間施設を利用する場合の新型コロナウイルス感染防止対策について(今後調整)

(1) 民間施設プールの対応

- ・毎日数回定時に水質検査。月に一度は外部検査機関による水質と換気状況検査。年に一度の保健所による立ち入り検査を実施。
- ・手を触れる場所のこまめな消毒。
- ・入館前の手消毒。

(2) 竜東中学校の対応

- ・利用生徒数の調整。
- ・毎朝の検温や健康検察。体調が優れない場合は参加を見合わせる。
- ・不必要な会話や発声を行わないように指導。
- ・プール内で密集しないよう、一斉に大人数が入らないようにする。
- ・プールサイドでも児童生徒の距離は2m以上を保つ。
- ・手をつないだり体を支えるなどの密接する活動は避ける。

(3) 移動時の対応

- ・民間施設所有のマイクロバス利用。
- ・ドアノブ、座席等の消毒。
- ・窓を開け換気。
- ・乗車中は全員マスク着用。

4 予算措置について

竜東中モデル実施の委託料は54

万円程度の見込みであるが、2年度当初予算に計上なし。民間施設との具体的な協議、学校における時間割の調整等が必要であることから、竜東中モデル実施が決定するのは6月末頃となる見込みである。モデル実施することになれば、民間施設利用により不要となる、竜東中のプールに関する水道料、薬剤費、ろ過機運転経費等(63万円)から流用等で対応したい。また、今年度予定していた竜東中プールろ過機交換及びプール槽修繕(予算額計約1,300万円)は行わない。

<参考> 令和2年度における水泳授業の取扱いについて(R2.5.22 スポーツ庁・文部科学省)

- プール水の遊離残留塩素濃度が適切に管理されている場合においては、水中感染のリスクは低いと指摘されている。
- 地域の感染状況を踏まえ、密集・密接の場면을避けるなど十分な対策を講じることを前提として授業を実施することは差し支えない。
- 対策が困難と判断する場合は、今年度の水泳授業の実施を控える。

令和2年度 社会文教委員会管内視察日程表 (再設定版)

- 1 期日 令和2年7月3日(金)
- 2 参加者 ・社会文教委員会委員 7名
・議会事務局職員 2名 計9名
※執行機関側の職員は、マイクロバスに同乗せず、現地で説明対応。
ただし、担当職員が直前に同乗し、案内していただく場合があります。
- 3 集合場所等 市役所B棟前 (保健センター前) [8:45集合 8:50出発]
- 4 行程

No.	主管課名	対象事業名等	場所	視察時間	所用時間
					10
1	美術博物館	考古博物館管理運営事業 「上郷考古博物館・秀水美人画美術館」	上郷	9:00～9:40	40分
					50
2	美術博物館	上村山村文化資源保存伝習施設管理運営事業 「上村まつり伝承館 天伯・ねぎや」	上村	10:30～11:10	40分
					20
3	美術博物館	南信濃民芸等関係施設管理運営事業 「遠山郷土館」	南信濃	11:30～12:00	30分
					20
		昼食・(調整中)	南信濃	12:20～13:00	40分
					50
4	生涯学習・スポーツ課	飯田市総合運動場改修工事	松尾	13:50～14:20	30分
					20
5	保健課	地域外来・検査センター 「飯田市新型コロナウイルス感染症 緊急対策事業」 ※現地は車中からの見学を予定	第1委員会室	14:40～15:10	30分
	(帰庁後) 委員会勉強会		第1委員会室	15:10～	